



# きゅうしょくニュース



令和6年1月 池田松川学校給食センター



ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん

## 全国学校給食週間



1月24日から30日まで

明治22年に始まった学校給食は、第二次世界大戦中に一時中断していましたが、昭和21年の冬に一部の都市で再開されました。この日を記念して「全国学校給食週間」が始まり、給食の意義や役割について、理解や関心を深める週間となりました。



### 学校給食の歩み



明治22年

献立内容は、当時の一例です。

大正12年



献立内容：おにぎり、塩さけ、漬物  
学校給食は、山形県の小学校で貧しくて、生活に困っている子どもたちに昼食を出したことが始まりだとされています。



献立内容：五色ごはん、みそ汁  
具だくさんの栄養みそ汁が食べられていました。その後戦争で給食も中止になってしまった時代がありました。

昭和27年



献立内容：脱脂粉乳、パン、くじらの竜田揚げ  
パン、ミルク、おかずのそろった給食が始まりました。おかずには、今は食べる機会の少なくないくじら肉が出ていました。

そして今...



献立内容：ごはんを中心に主食、主菜、副菜がそろったいろいろなメニューが登場します。地元の野菜や、くだものも使っています！

### 給食は...

栄養バランスのよい献立で、みなさんの成長を支えるとともに、「食」について学ぶ機会にもなっています。

1月24日はお肉の代わりに食べられていた「くじら肉」を使ってオーロラ和えにします。お楽しみに！

